

わかりやすい日本語文法解説

# 日语基础语法精要

编著 ◎ 贺静彬 尹贞姬

凝聚名师教学心得 • 兼收并蓄众家所长  
各章各节精选精解 • 编写新颖科学严谨  
提炼日语语法精华 • 打造权威语法精品



大连理工大学出版社

わかりやすい日本語文法解説

# 日语 基础语法

精讲  
精练

编著 ◎ 贺静彬 尹贞姬



大连理工大学出版社

## 图书在版编目(CIP)数据

日语基础语法精要/贺静彬,尹贞姬编著.——大连:大连理工大学出版社,2009.8

ISBN 978-7-5611-4971-3

I. 目… II. ①贺…②尹… III. 日语—语法 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 122372 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 邮购:0411-84703636 传真:0411-84701466

E-mail:dutp@dutp.cn URL:<http://www.dutp.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸:140mm×203mm

印张:10.875

插页:1

字数:273 千字

印数:1~4000

2009 年 8 月第 1 版

2009 年 8 月第 1 次印刷

---

责任编辑:宋锦绣 张 凡

责任校对:春 晓

封面设计:张 虎

---

ISBN 978-7-5611-4971-3

定 价:22.00 元

# 前 言

《日语基础语法精要》历经数年的准备及编写，终于问世了。本书凝聚了笔者若干年语法研究和教学实践的心得以及各类测试辅导的经验，在充分借鉴前人研究成果的基础上，对复杂的语法体系和庞杂的语法内容精心提炼、精心编排，力求实用性、针对性和科学性。本书沿用了惯用的语法术语，以翔实可靠的语言资料为依据，对日语中的各种语法现象进行了归纳和总结，客观全面地阐述了日语的一般语法规律。

本书共分 11 章，主要以现代日语语法为主，涵盖了较为广泛的语法现象，甚至包括了新出现的“ヲ抜き”等语法现象，为读者提供了一个了解日语语法前沿的平台。本书具体涉及体言、用言、助词、助动词、接续词、副词、形式名词、形式用言、词缀、敬语、文体等语法项目。各章节均以简约的文字，概括在先，详解在后，并对各章节中涉及到的惯用句型加以高度概括，在每章的最后对该章总结，不仅使日语学习中出现的各种语法现象得到系统、合理的编排，还使之条理清晰，重点突出。本书针对成年人的学习特点，以通俗易懂的语言对各语法项进行简明扼要的解释，并以例句加以示范，使学习者能用语法规律来指导自己的语言实践，从而举一反三。另外，本书中的例句采用了日中对照的形式，这不仅可以帮助读者熟悉日文原文，而且能够使学习者更深刻地理解日语语言的深奥之处。

《日语基础语法精要》主要以具有初级和中级日语水平的学习者为对象编写的，因此该书将对广大日语学习者掌握日语语法规律起到较强的指导作用，还可以帮助学习者熟练掌握日语语法结构，提高实际运用日语的能力，从而更准确地读解日本的文学作品、报刊杂志，并帮助读者顺利通过各类考试大关。希望本书能实现作者的这一初衷。

本书可成为广大日语学习者的工具书，也可成为日语教师的参考书。

尽管编者花了大量的时间和精力，力求做到精益求精，但由于水平所限，难免会有一些错误和疏漏之处，恳请各位专家同仁的批评指正。

作 者

2008年11月15日

# 目 录

## 第 1 章 体 言

一、实质体言 .....	2
(一) 名词 .....	3
(二) 代词 .....	7
(三) 数词 .....	16
二、形式体言 .....	29
(一) 形式名词的特点 .....	29
(二) 形式名词的分类 .....	30

## 第 2 章 用 言

一、用言的特点 .....	35
二、用言的活用 .....	35
(一) 未然形 .....	35
(二) 连用形 .....	37
(三) 终止形 .....	38
(四) 连体形 .....	39
(五) 假定形 .....	39
(六) 命令形 .....	40
(七) 推量形 .....	41
三、用言的分类 .....	41
(一) 动词 .....	41

(二) 形容词 .....	56
(三) 形容动词 .....	62

### 第3章 助词

一、助词的特点 .....	77
二、助词的分类 .....	78
(一) 格助词 .....	78
(二) 并列助词 .....	88
(三) 接续助词 .....	95
(四) 副助词 .....	114
(五) 提示助词 .....	128
(六) 终助词 .....	138

### 第4章 助动词

一、助动词的特点 .....	160
二、助动词的分类 .....	160
(一) 可能・被动・尊敬・自发助动词【れる / られる】 .....	161
(二) 使役助动词【せる / させる / しめる】 .....	167
(三) 愿望助动词【たい / たがる】 .....	169
(四) 推量助动词【う / よう / だろう (でしょう) / まい / らしい】 .....	172
(五) 比况助动词【ようだ / みたいだ / ごとき / ごとく】 .....	174
(六) 样态助动词【そうだ】 .....	176
(七) 传闻助动词【そうだ / らしい】 .....	178
(八) 判断助动词【だ / です / である】 .....	179
(九) 礼貌体助动词【ます】 .....	179
(十) 否定助动词【ない / (ぬ) ん】 .....	180
(十一) 过去助动词【た】 .....	183
(十二) 当为助动词【べし】 .....	184

## 第 5 章 接续词

接续词的分类 .....	190
(一) 顺态接续 .....	190
(二) 说明理由: といふのは / なぜなら等 .....	192
(三) 逆态接续: けれども / しかし / けれど、それなのに等 .....	193
(四) 表示例示: 例えば / つまり / ようするに等 .....	195
(五) 并列・累加: そして / それから / それに / また等 .....	196
(六) 补充接续: ただ / ただし / なお等 .....	198
(七) 选择接续: それとも / または等 .....	199
(八) 转换话题: さて / じゃ / それでは / ところで等 .....	201
(九) 对比接续: 一方 / 逆に / 反対に等 .....	202
(十) 总结接续: 以上のように / こうして / このように等 .....	202

## 第 6 章 副 词

一、副词的分类 .....	207
(一) 陈述副词 .....	208
(二) 程度副词 .....	216
(三) 情态副词 .....	218
(四) 比较・选择副词 .....	227
(五) 说明・结论副词 .....	229
(六) 顺序・频率・倾向副词 .....	231
二、副词的演变 .....	234

## 第 7 章 形式体言

一、形式体言的特点 .....	244
二、形式体言的分类 .....	245
(一) 纯粹型形式名词 .....	245



(二) 接续型形式名词 .....	250
(三) 添意型形式名词 .....	253

## 第8章 形式用言

一、形式用言的特点 .....	261
二、形式用言的分类 .....	261
三、形式用言的结构 .....	263
(一) 动词“て”形 + 补助动词 .....	263
(二) 动词“ます”形 + 补助动词 .....	270
(三) 名词+动词 .....	279
(四) 形容词 / 拟态词 + 动词 .....	281
(五) に / と + 形式用言连体形 .....	282
(六) に / を + 形式用言连体形 + て .....	283

## 第9章 词 缀

一、前缀 .....	292
二、后缀 .....	296
(一) 名词型后缀 .....	296
(二) 形容词型后缀 .....	300
(三) 形容动词型后缀 .....	302
(四) 动词型后缀 .....	303

## 第10章 敬 语

一、敬语的语法特征 .....	311
二、敬语的分类 .....	312
(一) 礼貌语 .....	312
(二) 尊敬语 .....	315

(三) 自谦语 .....	321
三、使用敬语应注意的问题 .....	325

## 第 11 章 文 体

一、敬体和简体 .....	333
二、口语体和文章体 .....	335
三、男性用语和女性用语 .....	336

## 附录 动词·形容词活用表

## 第1章

## 体 言

## 本章要点

体言是把词汇按其语法性质进行分类的一类词，是用言（动词、形容词、形容动词）的对称，用来表示事物的实体概念和形式概念。

体言可分为实质体言与形式体言两类。实质体言包括名词、代词、数词，是用来表示实体概念的词；形式体言包括“こと、もの、の、はず、あいだ”等词，是用来表示形式概念的词。

## 解析要点



注：本章对形式体言只做简单说明，具体说明请参照第7章形式体言。

## 一、实质体言

- ① 雨がやめば、出かける。 / 如果雨停了就出去。(体言作主语)
- ② 田中さんは学生です。 / 田中是学生。(体言作谓语)
- ③ 恩師にお世話になりました。 / 从恩师那里受到了关照。(体言和谓语的关系)
- ④ お母さん、ちょっと、来て。 / 妈妈，你来一下。(呼唤)
- ⑤ 10月1日、この日は建国記念日である。 / 10月1日、这一天是建国纪念日。(提醒)



### 1. 实质体言的特点：

- 1) 后续主格助词（が、の等）作句子主语（例①）。
- 2) 可后续判断助动词（だ、である、です、でございます等）构成句子的谓语（例②）。
- 3) 可后续助词（が、から、の、を、と、に、へ、より、で等）表示体言与谓语的关系（例③）。
- 4) 可成为呼唤或提示的对象（例④、⑤）。

### 2. 实质体言的分类：

实质体言由名词、代词、数词三大类构成。日语实质体言中名词的“性”或“数”的表示方式完全靠在名词前或名词后加接头词或接尾词，或加限定语来表示，即靠构词的手段来表现。

<表示性的方式>

○ 女（男）子学生 / 女（男）学生 (接头词——女（男）子)

○ 雄 (雌) 鶏/公 (母) 鸡 (接头词——雄 (雌))

<表示数的方式>

○ わたしたち/我们 (接尾词——たち)

○ 人々/人们 (将原词“人”重叠)

<数(单数、复数)对谓语动词没有单复数变化的要求>

○ 私は本を読んでいる。/我在读书。(单数)

○ 私たちは本を読んでいる。/我们在读书。(复数)

◆实质体言(名词、代词、数词)中的名词和代词在句中不能直接做状语修饰用言、而数词则可以。

○ 分かれてから、もう三年たつたものです。/分手后已过三年了。

○ 入場料を三百円取るそうです。/听说入场券要三百日元。

## (一) 名词

表示事物、人或事物具体名称的词称为名词。日语的名词可以分为专有名词和普通名词两类。其中普通名词所表达的内容基本是存在、变化、时空、位置、量、人、社会、精神、感情、思考、意志、行为、生产物、自然物、自然现象等。

### 1. 名词的分类

本书从来源、构成、转成(派生)三个角度对日语的名词加以分类。

#### (1) 按词的来源分类

1) 专有名词：专有名词是指人名、地点、团体名、作品名等特定的名称，是在小范围内为区别同类事物而专指的名词。

○ オリンピックは四年に一度開かれます。/奥林匹克运动会每四年举办一次。

2) 汉语名词: 汉语名词是指带有汉字的名词。

○ そろそろ授業を始めます。/我们要开始上课了。

3) 外来语名词: 外来语名词是指除了汉字以外从国外传到日本的词汇。

○ タバコは体に悪いです。/吸烟有害健康。(葡萄牙语)

4) 和式外来语名词: 和式外来语名词是日本人在英语发音的基础上创造出来的外来语词汇。

○ この服はポケットがいっぱいあって便利です。/这件衣服兜子多很方便。

## (2) 按词的构成分类

1) 单纯名词: 单一的表示某一事物的名词。

○ 目と鼻の先です。/近在咫尺。

○ 口は災いのもと。/祸从口出。

2) 复合名词: 复合名词通常是通过限定与被限定的关系或动宾结构组成的名词。

○ 地下鉄を降りたら北口を出てください。/下了地铁就从北站口出来。

3) 叠形名词: 叠形名词是将单纯名词重叠后形成的复合名词。

○ 人々は桜の木の下で花見をしている。/人们在樱花树下赏樱花。

## 4) 可转成サ变动词的名词

○ 運動 (名) → 運動する (サ变动) / 运动

○ 學習 (名) → 學習する (サ变动) / 学习

## (3) 由其他词类转成的名词

该类名词有三种转成方式：

在名词前加前缀或后加后缀，使单纯名词转成另一种词（如敬语名词或复数名词等）；动词的连用形也可以转为意义相同的名词；在形容词以及形容动词词干后加“さ”或“み”使该形容词或形容动词转成名词。

## 1) 名词前加前缀或后加后缀转成敬语名词或复数名词等。

○ お手紙/信（敬语）

○ わたしたち/我们

## 2) 动词的连用形转成的名词。

○ 働く (动) → 働き (名) /作用、工作

○ 行う (动) → 行い (名) /进行、举行

## 3) 形容词或形容动词词干后加“み”或“さ”转成名词。

○ 早い (形) → 早さ (名) /早、快

○ 速やか (形动) → 速やかさ (名) /快速



4) 由文语形容词的终止形“し”或词干可以转化成现代名词或日本人名。日本人名用的名词共有2111个，其中虽有动词的读法，例如：亮（とおる）、孟（つとむ）及其他（音读、训读、形容动词词干）读法，但用文言形容词词干的读法居多。

## 5) 由文语形容词终止形转成的名词。

○ あかし (文语形容词) → あかし (名) /灯

## 6) 由形容词词干或连用形转成的名词，这类词数量不多，

有遠い(形) → 遠く(名) / 远、近い(形) → 近く(名) /  
 近、赤い(形) → 赤(名) / 红、白い(形) → 白(名) / 白、青  
 い(形) → 青(名) / 蓝等。

7) 另外，接尾词“み”也可接在形容词或形容动词词干后使该形容词或形容动词成为名词，但它的范围没有“さ”广泛。例如：“つめたい”、“つまらない”、“うれしい”等词后就不能加“み”，但可以加“さ”。

## 2. 名词的用法

- ① おなかがすきました。/ 肚子饿了。(后续主格助词“が”做主语)
- ② 桜の花は、大変美しいです。/ 樱花，非常漂亮。(谓语叙述的主题)
- ③ これは、貴方のために書いた手紙でございます。/ 这是为您写的信。(做句子的谓语)
- ④ 雨！雨！ / 雨！雨！(做判断句的谓语)
- ⑤ 一時間立っていた。/ 站了一个小时。(做修饰谓语的状语)
- ⑥ 花よ、咲け。 / 花呀，快开。(感动句节)
- ⑦ お母さん、がんばってください。 / 妈妈，努力呀！(称呼句节)
- ⑧ 十月一日、この日は、出勤です。 / 十月一日，这一天上班。(提示句节)

### ◆名词的用法：

- (1) 后续助词做句子的各种成分。
- (2) 后续提示助词“は”、“も”、“こそ”等做句子的主题(谓

语叙述的主题)。

(3) 后续判断助动词“だ”、“である”、“です”、“でございます”等做句子的谓语。

(4) 名词做谓语(判断句的谓语)。名词直接做谓语一般用于报刊、小说中表示惊喜等的语感,但在简短会话中也会出现名词直接做谓语的形式。这种用法实际上是把该名词后的判断助动词“だ”、“である”、“です”、“でございます”省略掉的形式。即例④的形式。

(5) 一些表示时间的名词也可做修饰谓语的状语(例⑤)。

(6) 名词可单独做感动、提示、称呼、对象句的句节(例⑥、⑦、⑧)。

## (二) 代 词

代词是代替名词直接指代人、事物本身或指代方位、场所的词。指代人的代词称“人称代词”[わたし→我];指代事物的代词称“指示代词”[これ→(近称)这个];指代方位的代词称“方位代词”[こっち→(近称)这边];指代场所的代词称“场所代词”[あそこ→(远称)那里]。

### 1. 代词的特点

#### (1) 反身(再归)代词(极少)

反身代词又称再归代词,亦称反照代词(本书统称为反身代词)。即动词主体所进行的行为并不涉及其他而直接反射(再归)到动词主体本身(即主语和宾语是同一个人或同一件事物)的人称代词。日语的反身代词有“己(おのれ)”、“吾(われ)”、“自身”、“自己”、“自分”等。